福島県地域活動団体 情報シート (2017年度)

服而不心多点到国际 情报之 1 (2017年及)							
設立年	2002年	8月	設立後	満 15年	法人登記	2002年	8 月
法人格/ふりがな	法人格名		あすびこどもじりつのさと				
団体名	特定非営和	引活動法人	明日飛子ども自立の里				
代表者氏名		清水	国明		役職	理事長	
活動拠点 所在地	郵便番号	963-84) 3				
	住 所 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂東野字葉貫 13番地2						
団体TEL	0 2	47-49-33	4 4	FAX 0247-49-3366			
URL		npo@asubi.jp		メールアドレス http://asubi.jp/			
活動エリア	県南 いわき						
活動分野(テーマ)	保健・医療・福祉の増進	社会教育の推進	まちづくりの推進	環境の保全	人権の擁護・	男女共同参画	子どもの健全育成
団体概要 (定款・会則による 団体のミッション 等)	この法人は、7応じ、基本的な	は生活習慣の習行	导、社会復帰、	、障がい等で悩 就労、社会的自 者の自立を援助	みを持つ親や子 立への援助に関	する事業を特定	の思想や信条
直近3年の主な 事業 (実績)	者(15歳~39歳 件数 155件) 〇ユース サレイステ事業に付版者数のべ3,379 〇若者自ョブトレジョンションションションションションションションション・さいます。)に対して、キーイス自立支援事態 (人) (古) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	*(平成27~29年 *(平成27~29年 マナー講座や職 :27~平成28年度 じて様々なスキ 79人 生支援事業(平成	7~29年度1月ま リングを中心と F度1月までの集 業講話など就職 E):福島県雇用 ルを身に着けて は28年度):福島	した就職支援 計):福島県こ 意欲がわくよう 労政課よりの 労政計 もらうことを 見 果文化振興課よ	相談件数 4,18 ども青少年課よ なプログラムを (ニート等のお のとする(いま り受託(牧場で	2件 就職 り受託(サポ 行う 総利用 者に対いて、 き・相双地域)
今年度主な事業 (取組み)	〇地域若者サポートステーション事業:厚生労働省より受託 〇ユースプレイス自立支援事業:福島県こども青少年課より受託 〇いわき若者サポートステーションにおいていわき市子どもの学習支援事業(生活困窮者自立支援法に基づく事業)を受託						
役員・会員	役員	理事/監事	6/2人	正会員	12	個,	L12
前年度収入(決算)	38, 419	千円					
地域へのメッ セージ	い地域づくりから、地域の中に 島だけではなく ・自立や生活に	「求められてい こぬくもりのあっ (、広くモデル自 こ困難を抱える)	ると考えます。 る信頼関係や連 的な取り組みに 方たちの年齢が	それぞれが抱えの 震災構築を構ましていました。 まるくないにさいましていましていましていましていましていましていましていましていましていまして	苦しさを乗り越 とができるので 。 おり、予防的対	えようとしてい はないでしょう 策と同時に直接	る福島だか か。それは福 積極的に手を

◆いろいろお伺いしました

- a. 震災から7年を過ぎ、今後への展望
- ・ひきこもり、ニート状態にある方たちへの自立支援 ・貧困対策に関わる支援 ・職業的自立、生活的自立等、幸せを実感できる自立支援
- b. 理事会や事務局機能、会計・監査機能の整備

委託事業が増える中で、会計・労務等事務処理が専門化かつ高度化し、苦労しています。

c. 資金集め(会費・寄付)や自主事業収入について

収入の大部分が委託事業、助成事業になり、自主事業で収入を得る必要性を感じています。資金集め(会費・寄付)も今後の課題です。必要性や課題をわかっていても、日々の業務に追われ手をつけられずにいるのが現状です。

d. 法人格の選択及び認定NPO法人・公益法人取得について

NPOにしたのは、国や県、市町村からの事業を取りやすくしたかったためで、その目的は果たしています。認定NPO法 人も魅力を感じますが、負担が大きすぎ現実的ではないと感じています。

e. 活動への福島の復興の影響

復興や地域再生が進むほど、取り残されるニート・ひきこもりの若者がいると感じます。置いてきぼりにしないよう、きめ 細かい活動が求められる点だと認識しています。